

市政を問う

平成19年
第2回定例会
一般質問質問事項・
答弁の要旨

議員の一般質問の質問事項及び答弁の要旨について、一定のスペース内で様式は自由に各議員がまとめたものを掲載しています。

シルバー人材センターを
支援・活性化せよ

自由民主党市議団 井沢 邦夫

1. 高齢者に雇用を通して健康作りや生きがいを提供している団体としてシルバー人材センターの果たす役割は大きい。今後、指定管理者制度の中で市の発注が減ることが懸念される。

高齢者の福祉面を踏まえ、シルバー人材センターをどう支援・育成していくのか。

2. 家庭ゴミ有料化検討委員会の最終答申はどうなったか。減量効果や市民負担の面から慎重に対応すべきだ。集合住宅の分別が進んでいないようだ。(市長) 最終報告を検討し、早期に有料化の時期・プロセス・実施方法等について方向性を決定したい。

3. はしかの市内での発症例はあるか。小・中学生への無料予防接種は、各医療機関でいつでも接種できるよう医師会と協力して対応願いたい。秋口の再流行も想定されるので、ワクチンの確保等万全を期されたい。

北町ぶんバス早期導入
食育重視の学校給食を

公明党 高橋 りょう子

問) 交通不便地域北町へのぶんバス導入を、市はどう考えているのか。実現を強く要望する。

市長) バス事業者より立川若葉町から国分寺北町を通り、鷹の台駅への新たなバス路線調査・検討が19年度内に行われるとの情報が入った。

部長) 既設路線の延長で小型バスと聞いている。

問) 中学校給食の所要時間は充分か、認識は。

教育長) 各学校充分確保されている。

問) 時程は20分と謳いながら実態は10分である。

よく噛まず早食い、流し込みとなり過食が肥満につながる。子供達に生活習慣病発症の危険が。

教育長) 学校給食開始に伴い工夫検討していく。

問) 小学校給食の和食献立に茶碗型食器導入を。

部長) 調理員、保管庫の状況からどうか。

問) 食習慣の形成時期は3歳～8歳とも。お皿を持ち上げられない低学年だけでも是非導入を。

部長) 食育のマナーとの観点からも検討したい。

市民生活に関する
行政サービスの提案

自由民主党市議団 いとう 太郎

問) 放課後子どもプランの講師の選定について、当市には優秀な人材が多勢いらっしゃいます。特に今年から団塊の世代で退職者が増加の傾向にあります。その方々のお力をお借りして、生きた社会、社会の厳しさ・仕事の達成感など、異世代交流の一環としても有効と考えますがいかがでしょうか。

市長) 私は今の子どもたちの現状を見て、やはり社会の中で生きていく力、これを「社会力」と表現する学者もいらっしゃいますが、そういう意味で私は期待しております。

問) 生活道路の安全対策について、いくつかの事例を挙げて質問を致します。路面舗装や交通標識、市内には危険箇所と呼べる所が見受けられますが、今後の対策を教えてください。

都市建設部長) 安全が第一と考えておりますので、適切に改善して参りたいと考えています。

連雀通り歩道設置踏切拡幅・
校庭の芝生化他

公明党 松長 たかし

問) 1歳6カ月児検診について、検査の仕方が悪くて、そのお母さまは、普通ではないのかとすごく不安になったというお話があった。

答) 内容を充実させていきたいと思えます。

問) 市のデータ管理につきまして、機密ファイルをつくってやっていくと言っていた。その進捗状況を教えていただければと思います。

答) 基準を明確にしていく。若干おくらしている。

問) ハードの面の部分で、市のサーバーの安全性ということで、私も以前から質問してます、現状、予備がないわけです。対応策の進捗は？

答) バックアップデータを、旧太平信用金庫の金庫室に保管し、一石二鳥の活用を図る。

問) 連雀通りの歩道設置踏切拡幅を進めたが？

答) 都と協力して事業を進めてまいりたい。

問) 小・中学校のグラウンドの芝生化は？

答) モデル校という形に考えております。

国分寺街道の安全対策
放課後プランについて

公明党 木島 崇

1. 財源確保のための広告事業の推進について バナー広告の導入は財源確保や市民へのサービスの向上につながり有効と考えるがどうか？

政策部長) H21年度予定のホームページのリニューアル事業に合わせて導入していきたい。

2. 国分寺街道の安全対策について 事業実現の見通しと現道の具体的な安全対策を示せ。

市長) 計画の早期実施と共にカラー舗装等、現道の歩行者の安全対策を都に要望していく。

3. 野川の整備事業について 小金井市域まで工事が完了したが、国分寺市域の見通しは？

市長) 国分寺市民の悲願として何年かかっても整備を進めていきたい。都にも要望していく。

4. 放課後子どもプランについて 円滑なる運営のために①人材の確保、②安全対策、③児童からの意見や要望の反映、④各校での取り組みに差が出ないための対策を質問し要望しました。

ごみの戸別収集による
混乱について、他

市民サイド 森 喜行

ごみの収集方法の変更により、隣近所の人々のふれあいの機会が減ったことを指摘、少子高齢化や家屋の気密化が進む中、ごみを物理的な面だけで捉えず、従前の「ごみを拠点に出す」という習慣が地域の大切なコミュニケーションツールだったことを再認識し、まちづくりの観点から収集方法を見直すべきだ、と訴えました。

また、宅地開発に伴う集積所の取り扱いを巡ってトラブルが発生した地域について、市の丁寧なアフターフォローを求めました。

その他、都道3・2・8号線建設に関連する植樹帯の樹種選定を取り上げ、近隣住民とのきめ細かい意見調整を行い、生態系として優れたグリーンベルトを創出すべく、市が先頭に立ち取り組むよう要望しました。

日曜日撤去の自転車は、市民の行動パターンを考慮し、日曜にも返還するよう求めました。

子どもは地域の宝
子どもを守る施策を望む

公明党 さの 久美子

問) 妊婦無料健診の拡大について。5回無料化への厚生労働省の通知に対する市の考えは。

答) 少子化に対する危機感はある。26市の状況などを勘案していきたい。

問) 母体の健康面や経済的負担の軽減を図るためにも必要かつ平等なサービスだと思うが。

答) 順次回数を増やす等検討し、両親学級の充実・親子ひろばへの参加などの支援をしたい。

問) 緊急時の情報伝達に防災無線の活用を！

答) 警察と調整し、準備体制づくりをする。

問) 地域安全マップを活用し、「子ども110番の家」の推進、警察のパトロールの強化を。

答) 安全マップ等を作成、公共施設で活用。「子ども110番の家」も町内会等も含め推進する。

問) 西国分寺駅北口駐輪場立体化について。

答) 用地交渉に入っている。長くても1年程度をめどにやっていきたい。

北口再開発の計画変更
手続の完了時期は

自由民主党市議団 新海 栄一

問) 商店会の空き店舗が増えている。不動産業者との連携もあって対策を進めてほしい。

市民生活部長) 商工会、市、都、NPO、不動産業者等と連携しながら対策を進めたい。

問) 国分寺駅北口再開発の進捗状況は。

市長) 昨年11月から都の4つの部、6つの課、警視庁と精力的に変更協議と取り組んでいる。

都市計画兼都市開発担当部長) 平成2年の都市計画を変えるには、4つの都市計画変更と4つの新規都市計画決定を同時に行う必要がある。

担当部署は連日連夜努力しているため、7月中には概ねの事前協議が整う可能性が出てきている。

国、都、警視庁、JR、西武他関係者の基本的な理解を得られれば、秋頃から都市計画法に基づく、また市のまちづくり条例に基づく都市計画変更に入り、今年度内に計画変更手続きの完了を目指したい。